

【注意】会議協議用資料です。会議前にご記入をお願いするものではありません。

(参考) 第3次館山市総合計画

## 理念 「ふるさと」

21世紀に第一歩を踏み出した館山のまちづくりに求められていることは、子どもからお年寄りまですべての人々が、このまちに夢と愛情を持ち、心豊かに暮らせる地域社会を築いていくことです。

南房総の豊かな海や野山の自然、ゆったりとして親切な人々、そして歴史や伝統に培われてきた「ふるさと」館山に誰もが愛着を持ち、誇りに思うことが、私たちのまちづくりの出発点です。

「ふるさと」への思いは、年齢や育った環境によってさまざまですが、誰もが心のよりどころとして大切にしているものです。

そこで、一人ひとりが心の中に思う「ふるさと」を基本理念とします。

## 将来像 輝く人・美しい自然 元気なまち館山

### 館山新世紀発展プラン

- (1) 首都圏を最南で支える交通拠点の確立
- (2) 情報都市館山への挑戦
- (3) 交流・交易のまちづくりと館山湾の活用
- (4) 賑わいと憩いと癒しの観光地づくり
- (5) 商業都市館山の再構築
- (6) 地域を育む産業の活性化
- (7) 『帰りたくなるまち、住みたくなるまち、子どもを育てたくなるまち』づくり

### ふるさと館山の保全と育成

- (1) ふるさとの環境づくり
- (2) 文武両道の人づくり
- (3) 『輝き・高齢社会』の実現
- (4) 元気で明るい『ふれあい社会』の実現
- (5) 安全・安心・快適なまちづくり

### 分権型社会のシステムづくり

- (1) 行政システムの改革
- (2) 市民のまちづくりへの参画
- (3) 行政サービスの高度化
- (4) 市町村合併に向けた基礎づくり

## 第4次総合計画 基本構想のイメージ案について

### ★ 基本構想策定にあたっての視点

- 全ての市民が共有・共感できるものであること。
- 明るい未来をあらわすものであること。
- 市の魅力や良さを伸ばしていくものであること。
- 市民や職員にわかりやすいものであること。

将来像 (※ キーワードのみでも構いません)

### 将来像を実現するために特に重要な分野・施策

※ 以下の「分野」から選んでご提案内容を記入してください。

- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 1 基盤整備（道路・交通・海辺） | 2 産業・経済   |
| 3 教育・文化          | 4 環境・自然共生 |
| 5 保健・福祉          | 6 安全・安心   |
| 7 行政運営・市民参加      |           |

分野番号

分野番号